



令和6年11月25日

中山公園での新野球場の整備について

幅広い世代の競技者が軟式や硬式を問わず日常的に野球の練習や試合ができる環境を整備するとともに競技力の向上を図るため、中山公園野球場の敷地に**新たな野球場の整備を進めています。配置等の基本的な仕様を定める基本設計が完了しましたので概要を公表します。**

1 基本設計のポイント

(1) 選手がプレーしやすい環境（パース①②、図面）

- ・太陽の向きなどを考慮し、競技者が野球を行いやすい方角（北向き）に決定
- ・両翼98m、センター122mのグラウンド（内野は黒土、外野は人工芝）
- ・独立したブルペンを整備（一塁側、三塁側とも各2レーン）
- ・照度を向上させたLEDのナイター照明を設置
- ・野球場周辺の駐車台数を大幅に増加（650台程度確保）
- ・グラウンド周回道路を新設し球場内の車両、選手、観客の移動導線を改善
- ・隣接する陸上競技場へのファウルボールを防ぐネット設置（最大高さ30m）
- ・スコアボードをセンター後方に配置し、氏名や球速などの情報を電光表示

(2) 観客が楽しく応援できる環境（パース③④）

- ・最大約1,090席の観客席を整備（うち屋根付き観客席300席）
- ・近くで応援できるグラウンドレベルの観客席（1塁側、3塁側）を設置
- ・屋内、屋外のバリアフリー観客席を設置（車いす対応）
- ・ユニバーサル仕様のトイレを整備

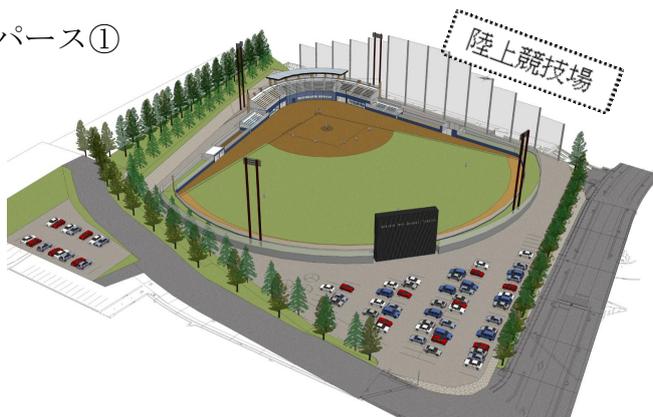
(3) 大会等が開催できる環境（パース⑤⑥、図面）

- ・選手控室（冷暖房、トイレ、シャワーあり）をダッグアウト裏に整備
- ・有料試合実施のため有料導線を確保、外部から試合が見えない仕様
- ・本部室、放送室、審判員控室、報道室、救護室を設置
- ・役員、審判等のトイレを整備（観客と分離）

2 スケジュール

令和5年度～6年度	設計
令和7年度～9年度	整備工事
令和9年度中	供用開始

パース①



パース②



パース③



パース④



パース⑤



パース⑥



問 合 先	
担当課	市民活動部 スポーツ推進課
課長	村井 篤
担当監	山田 寛臣
係名	スポーツ推進係
係長	中原 政彦
連絡先	電話 (直通 0577-35-3157) (内線 2352)

新野球場図面

